

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ オオサワ コウイチ		氏名 大澤 浩一	派遣希望区 <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区	支援専門分野 (注1)	支援専門分野の内容	
規則又は プランづくり等					○	地域まちづくりプラン 地区計画 建築協定 まち普請事業 その他地域のまちづくりに関する計画
市街地開発事業等		○			土地区画整理事業	市街地再開発事業
防災まちづくり等		○			横浜市の制度を活用した地震火災対策	密集市街地の改善 防災・減災の指導
その他得意とする分野 (複数選択可)					地域福祉 (高齢者・障がい者・子育て支援等) 防犯 水・緑・環境 歴史・文化・アート 空き家・空き地の利活用 商店街活性化 狭あい道路整備 耐震改修 共同建替 コミュニティの再生 地域の活動拠点運営 地域交通サポート事業 ICT・WEB の活用 その他 ()	
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。(200文字以内かつ9行以内)		
	地域まちづくりプラン	磯子区 氷取沢地区	平成 28 年 度～現在	「氷取沢防災まちづくりプラン」作成支援 ・地域点検まち歩き等の支援 ・まちづくりプラン等に関するアンケート集計・分析支援 ・プラン認定、組織認定に向けた助言、関係資料作成支援(R1～現在)		
	地域まちづくりプラン 地域まちづくりルール	西区 西戸部地区	平成 19 年 度～令和 2 年度	「防災まちづくり計画」策定支援 (平成 20 年 7 月策定) ・勉強会の運営支援 (H16～18 年度) ・一本松まちづくり協議会の設立及びまち歩き、学習会、事例見学等役員会活動の支援 (H18～R2 年度) ・「一本松まちづくり協議会 防災まちづくり計画」のプラン・組織認定 (H20 年 8 月) の支援 ・「まちづくり計画」に沿った活動、「地域まちづくり事業助成」事業等の支援、検討会における助言 (H21～R2 年度)		



※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。（200文字以内かつ9行以内）
	まち普請事業	鶴見区 駒岡地区	平成 20～ 22 年度	「ヨコハマ市民まち普請事業」による鶴見川河川敷の多目的広場整備の支援 ・コンテストのための助言、資料作成支援（H20 年度 1 次コンテスト通過、H21 年度 2 次コンテスト通過） ・河川管理者等関係者との調整支援（国の防災船着場整備と河川敷広場との一体利用調整、占用調整の支援等） ・ニュースの作成支援 ・設計図等の作成、仕様書・見積書作成支援 ・広場の利用調整と安全管理のための組織設置の支援
	景観調査	横浜市内 12 区の約 200 箇所	平成 26～ 27 年度	横浜市内の各区の特徴的な景観要素を抽出し、対象地区の現状と課題その対応策等について台帳に整理 抽出した景観要素を認知度（制度や事業による担保性）と活動（人々のかかわり、組織化）によるポテンシャルマップに分類整理
	地域環境改善 係るコーディネ ット及び地域 緑のまちづく り	緑区竹山池団 地	平成 27～ 29 年度	竹山連合自治会による竹山池の浄化及び周辺環境整備等による地域活性化の支援、地域緑のまちづくり事業支援 ・推進委員会での司会進行補佐及び運営への助言 ・推進委員会等で使用する資料の作成 ・市・区補助事業の進捗管理 ・関係者、地権者との連絡調整支援
	商店街活性化	金沢区 金沢八景駅前 周辺他	平成 20～ 22 年度	金沢八景駅前商店街をモデルに観光を活かしたまちづくりの検討と支援 ・NPO 法人横濱金澤シティガイド協会が取り組む「地域元気づくり事業」の企画提案作成の支援 ・商店街、大学・学生、関係団体等による協働事業（マップづくり、イベント開催、ニュースの発行等）の企画運営に対する助言、運営支援

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

地域のまちづくりは、地域の人々が自ら暮らしの維持・向上の妨げとなっている地域の課題や地域の魅力を再発見し、共有化していくことが不可欠です。このためには地域資源をフルに有効活用し、様々な活動を総合化していく視点が重要です。地域に内在している魅力や課題を、地域の人々が自ら発見し、気づくことを側面から支援するという立場が重要と考えています。

このためには、私自らも市民の目線、立場に立てることを大切にしています。私自身は長い鶴見川流域での市民活動や横浜でのまちづくり支援の活動を通じて、「技芸」、「体験知」、「人的関係」、「資金調達方法」などを身に付けて、「市民の感性」を磨いています。私の活動の指針は以下です。

- 市民感覚を磨く→市民活動を実践する
- 場の特性を知る→地域の地象・気象を見る、歴史を知る→流域で考える
- 解は現場にある→現場で行動し、考える
- 試すことが大事→成功も失敗も共有する→原動力につながる
- 地域には多様な意見、想いがある→一人ひとりの意見、想いを大切に、共有する→内発的まちづくりをめざす

必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。

みんなの想いを掘り起こし、互いに共有し、かたちにする

実践活動

- 流域行政、企業との協働事業
 - ・「ふれあって流域鶴見川」イベント
 - ・鶴見川桜・緑化実行委員会によるクリーンキャンペーン
 - ・社会貢献活動(クリーンアップ等)支援
 - ・流域での意見交換会、勉強会
- 鶴見川等流域で活動する市民団体のネットワークへの参加・実践 (TR ネット、流域連携よこはま)
- ・小学校等の環境学習支援
- ・ウォーキングマップづくり
- ・クリーンアップ作戦
- ・花さく鶴見川PJ等への参加
- 地域の水辺環境管理作業
 - ・干潟、河川敷等での環境管理(草刈り、清掃、生物調査、環境回復作業等)
 - ・子どもたちの環境学習、水辺活動体験支援
- 川を活かしたまちづくりの実践
 - ・流域マップづくりとウォーキング
 - ・川を活かしたまちづくりの提案
 - ・水辺イベントの企画運営

支援
研究活動

- 地域まちづくりの支援 (横浜プランナーズネットワーク)
 - ・地域のまちづくり支援(勉強会、まち歩き、ワークショップ、ニュース作成)
- 防災・減災研修支援
 - ・町の防災組織を対象とした防災研修
 - ・防災情報の入手方法の支援、マイ・タイムライン等の作成支援
- 河川・流域の自然再生研究
 - ・都市河川の再生、流域の自然保全・回復手法の検討
 - ・川づくりの市民参加、協働の研究
- 環境共生型建築・まちづくり手法の研究・開発
 - ・雨水利用、貯留・浸透技術開発
 - ・流域共生住宅の開発・研究
 - ・環境共生ユニットの開発
 - ・太陽光等自然エネルギー利用の研究
 - ・雨水利用ビオトープづくりの実践 (高田東小学校)

受託事業

- 市民によるまちづくり、環境改善の計画づくり支援
 - ・地域資源を活かしたまちづくり計画
 - ・市民参加、行動計画
 - ・ワークショップ、懇談会、勉強会、啓発イベント等の企画・運営
- 河川、流域の自然環境保全・回復に関わる調査、計画づくり
 - ・自然に配慮した川づくり
- 地産地消、環境共生のまちづくり・ものづくり、観光まちづくり
 - ・地域資源を活用した観光
 - ・空き家活用ガイドブック作成
- 景観を活かしたまちづくり支援
 - ・横浜の特徴的な景観の把握整理
 - ・地域の景観特性、ポテンシャルの把握
- 市民によりマップづくりの支援
 - ・マップづくり検討会の運営支援
 - ・マップを使ったイベント等の企画
 - ・鶴見川桜・おさんぽマップ作成・デザイン支援



駒岡河川敷合同クリーンアップ



西戸部地区防災訓練と避難路の愛称プレート紹介



水取沢防災まちづくりの会による擁壁点検



防災情報講座で防災まち歩きのガイド



河口干潟での体験イベント運営



ピークカット型雨水流出抑制・雨水利用システムの研究・提案



雨水利用学校ビオトープづくり



駒岡大曲広場の整備支援



子どもたちの水辺体験サポート



竹山池周辺の地域緑のまちづくり、池のかいぼり支援



「公園をつくる話をしよう」WS 支援(一本松まちづくり協議会)



通学路沿いの地域緑化の支援 (つづきルーテル保育園前)